

記者配布資料

平成30年(2018年)7月10日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 か と だ け い こ 加登田 恵子	国際文化学研究科長 い わ の ま さ こ 岩野 雅子	国際文化学研究科 み ず た に ゆ み こ 教授 水谷 由美子	083-928-3423
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、[山口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、 萩、首都圏			

1 件名

文化コーディネート論公開シンポジウム「文化維新 from やまぐち」の開催について

2 趣旨

山口県立大学大学院国際文化学研究科の講義「文化コーディネート論」では、地域のオピニオンリーダー、地域文化の創造者あるいは活性化の推進者などを授業に招き、コーディネーター役の教員とともに文化創造に関する理論と事例などを用いてグループでの実践的な研究を行っています。

今回、明治維新150周年を記念し、テーマを「文化維新 from やまぐち」と題して公開シンポジウムを開催します。

3 日程

平成30年7月23日(月)

開場・展示 18:00～ 開演 18:30～20:00 ※入場無料

4 場所

山口市菜香亭(山口市天花1-2-7)

5 内容

シンポジウム

パネラー：岡田 実(山口県立美術館長)

片山 涼子(アトリエ a.p.r 主宰、服飾デザイナー)

大和 保男(陶芸家、山口県立大学特別荣誉教授)

文化コーディネート論受講生

コーディネーター：水谷 由美子(山口県立大学大学院国際文化学研究科教授)

6 問合せ先

山口県立大学大学院国際文化学研究科 水谷 由美子

〒753-8502 山口県山口市桜島 3-2-1

TEL/FAX：083-928-3423

メール：myumiko@yamaguchi-pu.ac.jp

山口県立大学大学院 国際文化学研究科
2018 年度 第 4 回国際文化学会

文化コーディネート論 公開シンポジウム
文化維新 from やまぐち

日時 2018.7.23 (月)
開場・展示 18:00~ 開演 18:30~20:00

場所 山口市菜香亭 (山口市天花1-2-7)
TEL: 083-934-3312
入場無料

パネラー

岡田 実 (山口県立美術館長)
片山 涼子 (アトリエ a.p.r 主宰、服飾デザイナー)
大和 保男 (陶芸家、山口県立大学特別荣誉教授)
文化コーディネート論受講生

コーディネーター

水谷 由美子 (山口県立大学大学院国際文化学研究科教授)

山口県立大学大学院 国際文化学研究科
2018 年度 第4回国際文化学研究会

文化コーディネート論 公開シンポジウム
『文化維新 from やまぐち』

今年は明治維新 150 年に当たる。そこで今回のテーマは文化維新と題し、明治維新に活躍した人物に焦点を当てて、現在と歴史が交錯するような企画を立てた。

文化コーディネート論は、地域のオピニオンリーダー、地域文化の創造者あるいは活性化の推進者などを授業に招き、コーディネーター役の教員とともに文化創造に関する理論と事例などについて講義を行い、グループでの実践的な研究を行う方法で進められている。

地域の皆様からのご意見、ご感想も交えながら、このシンポジウムが地域と大学が共創し、豊かな文化芸術環境がある山口の創造を実現するための一助となることを祈ります。皆様お誘い合わせの上、ぜひ、ご来場ください。

◆ 歴史への旅

木谷 曜子・下川 まつゑ・張 樹琳 / 国際文化学研究科 1 年

明治に活躍した山口にゆかりのある 3 人の偉人に焦点を当てた。政治家として尽力した井上馨、裁縫塾と女子教育の基礎を築いた中村ユス、日本画家として海外にも影響を与えた高島北海の 3 人が辿った軌跡を現在の地図に落とし込み、新たな歴史の旅を発信する。

◆ 地域文化行政と地域活性化

岡田 実 / 山口県立美術館長

地域文化行政と地域活性化のかかわりについて、公共文化施設、公共文化イベントの両面から考える。公共文化施設は、秋吉台国際芸術村などを、また、公共文化イベントは、国民文化祭などを具体的事例として取り上げる。

◆ 服飾デザインによる地域への恩返し

片山 涼子 / アトリエ a.p.r 主宰、服飾デザイナー

服飾デザインが地域活性化に繋がることを目指し、自身が取り組んできた事例を具体的に挙げる。

山口市大殿地域の野外会場でのファッションショーの企画運営や、観光 PR 事業におけるコスプレ体験用やパフォーマンス用衣装のデザイン制作等を紹介する。

◆ 維新の陶工「大和作太郎」と山口焼

大和 保男 / 陶芸家、山口県立大学特別栄誉教授

大和作太郎（松緑）は萬代彦七が山口町下堅小路に創業した山口焼の職長として招聘されて、萩から山口へ進出してきた。2 年で職長を辞して、明治 25（1892）年に良質の陶土がある宮野村に移り独立し、松緑焼あるいは宮野焼と称して創業した。これが山口萩焼のはじまりであった。

◆ アクセス

山口市菜香亭 〒753-0091 山口市天花 1-2-7
TEL : 083-934-3312 <https://www.c-able.ne.jp/~saikou/>

- ・自動車 / 国道 9 号沿い七尾トンネル横 駐車場あり
- ・路線バス / 野田学園前バス停下車（徒歩 2 分）
- ・コミュニティバス（大内ルート） / 野田バス停下車（徒歩 3 分）
- ・JR 山口線 / 山口駅下車（バス及びタクシー）

◆ お問い合わせ

山口県立大学 〒753-8502 山口県山口市桜畠 3-2-1
・国際文化学部事務室（担当：水谷）
TEL : 083-928-3423 E-mail : myumiko@yamaguchi-pu.ac.jp
・山口県立大学大学院 事務室 TEL : 083-929-6525

